

バリアフリー教室 in 東京大学（東京メトロ東大前駅）

関東運輸局では令和元年6月17日（月）東京大学及び東京メトロ南北線東大前駅にて、東京大学で都市工学を学ぶ学生を対象にバリアフリー教室を開催しました。

当日は、東京大学キャンパス内及び東京地下鉄株式会社にご協力頂き、東大前駅で車いす、視覚障害者、高齢者体験のそれぞれのグループに分かれ疑似及び介助体験を行いました。また体験終了後には、バリアフリーに関するグループディスカッション及び障害当事者と意見交換を行うことで、障害者への理解を深めていただきました。

【開催概要】

- 日 時：令和元年6月17日（月）13：00～16：30
- 場 所：東京大学キャンパス内、東京メトロ南北線「東大前駅」
- 参加者：40名（東京大学都市工学科 38名、システム創成学科 2名）
- 講 師：文京区肢体障害者福祉協会 小西 慶一 先生
文京区視覚障がい者協会 河野 孝志 先生
- 後 援：東京地下鉄株式会社
- 協 力：社会福祉法人文京区社会福祉協議会
- 主 催：関東運輸局

【プログラム】

- オリエンテーション
 - ・参加者への実施内容説明
 - ・講師より、車椅子・白杖等機器の使用方法、介助の基本動作説明
- 疑似体験／介助体験
[東京メトロ南北線 東大前駅]
 - ・車いす利用体験／介助体験
 - ・視覚障害者疑似体験／介助体験
 - ・高齢者疑似体験／介助体験
- 東京地下鉄株式会社取組み紹介
- グループディスカッション
- まとめ：講評

東大農学部講義室内



オリエンテーションの様子



車いす介助説明



東京地下鉄株式会社取組み紹介



高齢者セット装着時の様子

参加者の感想

◆バリアフリーを意識した施策やマーケティングを考えると「想像力を働かせて、わからないことは当事者に聞く」ということを心に留めておきたいです。

◆設計の時に実際の利用者がどう利用するのか感じるのかを想像することが大事なのかなと思った。

東京大学キャンパス内・東京メトロ南北線「東大前」駅内



車いす利用体験



視覚障害者疑似体験



東大前駅ホームドア見学



高齢者疑似体験